



静岡県勤労者協議会連合会  
TEL・FAX 054-273-5130

ホームページ <http://www.kinrokyo.net/shizuoka/>  
Eメールアドレス [shizuoka@kinrokyo.net](mailto:shizuoka@kinrokyo.net)

## 東部ブロック勤労協研究集会開催

3月7日（木）10時より、富士市勤労者総合福祉センター「ラ・ホール富士」にて、東部ブロック勤労協研究集会を開催、伊豆の国市・富士市・三島市から30名が参加しました。



集会では『沖縄問題は日本の戦争問題！加速化する「米軍・自衛隊の日米合同軍」』と題し、「静岡・沖縄を語る会」富田英司氏による講演が行われました。

冒頭、富士市勤労協・外山会長の歓迎の挨拶に始まり、静岡県勤労者協議会連合会・福井事務局長の祝辞をいただき講演に入りました。

### (1) ドキュメンタリー映画『沖縄から叫ぶ戦争の時代』

最初に上記の映画が上映されました。この映画は、昨年2018年の沖縄とその周辺の離島で起きている軍備増強をめぐる状況と、そこでたたかう人々を追いかけたドキュメンタリーで、昨年2月の名護市長選挙から9月の沖縄県知事選挙、そして沖縄の離島と鹿児島県奄美大島の自衛隊基地建設の実態が描かれています。



### (2) 講演『沖縄問題は日本の戦争問題！加速化する「米軍・自衛隊の日米合同軍」』

#### ① 「集団的自衛権の行使」

軟弱地盤の明らかな辺野古の米軍新基地は軟弱地盤対策で改良工事が必要。その最深は90メートルとも報じられたが、沖縄県による試算が新聞報道された。⇒「米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古への移設工事の総事業費は2・5兆円にのぼり、防衛省の当初計画の約10倍になると沖縄県が試算した。完成までの期間も13年はかかると見込む。」（朝日新聞2018/12/11）



これだけの時間と金を掛けて、どうして現政権は辺野古に固執するのか？そこには「集団的自衛権」の行使、戦争の出来る国日本への道を進めていこうとする安倍政権の思惑がある。

## ②米軍の基本政策「エアシーバトル」

アメリカは中国に長期戦で勝利する新戦略を決めた。

第1段階は空軍機を中国のミサイル圏外に退避させ、中国の専制攻撃に耐える。

第2段階は制空権を拡大して琉球列島ラインをバリアにして、主導権を奪還し維持する作戦。

米軍はアジアに軍事的空白をつくらないため、沖縄を重要な拠点として位置づけてきた。だが、日米防衛協力が拡大、深化したため、米軍は中国から近距離にある琉球諸島に米軍を展開させない。今後は、南西諸島に配備される自衛隊が米軍の手となり足となればいい。



## ③辺野古新基地の狙い

将来は自衛隊が駐留する →司令部？ 海兵隊のオスプレイ配備、空軍滑走路2本、海軍の軍港(ボノム・リシャルなどが接岸可能)、弾薬庫もあり、全ての軍事施設が勢ぞろいする。

辺野古新基地は日米共同使用(米軍と自衛隊駐留)のできる超巨大基地となる(面積205ヘクタールは東京ディズニーリゾートの2倍以上)

## ④南西諸島への自衛隊配備

○与那国島・・・2016年3月、陸上自衛隊沿岸監視部隊が配備される

○石垣島・・・3月から陸上自衛隊(警備部隊と対艦・対空のミサイル部隊)の基地工事が開始

○宮古島・・・3月26日陸上自衛隊(警備部隊と対艦・対空のミサイル部隊)の配備式典が行われる。現在、続々と自衛隊車両が島に到着している。

もう一つの懸念が「下地島空港」(3000mの民間空港)問題。こうこう自衛隊のF15戦闘機を配備する計画案がある。

○奄美大島・・・3月26日陸上自衛隊(警備部隊と対艦・対空のミサイル部隊)の配備式典(記念パレード)が行われる。

○馬毛島・・・(鹿児島県「種子島」の隣の島)米軍空母艦載機の離着陸訓練(FCLP)の場所。空軍艦載機がタッチアンドゴーの訓練をする。

○九州「佐世保」・・・自衛隊初の「水陸機動団」(日本の海兵隊)が配備されている。

+佐賀空港への自衛隊オスプレイ配備問題

\*\*\*\*\*

講演のあとは食事をしながらの懇親会で、和やかな時間をすごしました。富田さんから「話を聞くより、どうぞ皆さんで現地へ行き沖縄の現状をごらん頂きたい」

とのお言葉をいただき、閉会しました。

地元の準備をしていただいた勤労協の皆様、ありがとうございました。



## 被災65周年3・1ビキニデー全国集会開催

ビキニ被災65周年を迎えた3・1ビキニデー全国集会は、3月1日（金）静岡労政会館に全国から250人が参加して開催されました。

集会は、川野浩一原水禁議長の挨拶で始まりました。川野議長は、安倍政権の憲法改悪への動き、直前の米朝首脳会談の不調などに対する危機感を訴えました。

地元静岡県平和・国民運動センターの渡邊敏明会長のあいさつの後、TBS「報道特集」キャスターの金平茂紀さん（写真左下）から「日本人と核」をテーマに講演をいただきました。金平さんは、なぜ米朝首脳会談が共同声明もだせず、不調に終わったのか、長年の海外取材の経験からその舞台裏を解説していただきました。また広島・長崎への原爆投下以降、日本人がどのように核を認識してきたか、「平和利用」の幻想にからめとられていった過程が語られ、それが2011年3月11日の福島第一原発事故につながっていったと話されました。



その上で「人類と核が共存できない」と訴えられました。

その後、静岡の第21代高校生平和大使の取り組み報告や「戦争させない1000人委員会・静岡」からの要請、地元焼津市をはじめ、静岡県、静岡市からのメッセージを紹介し、最後に集会アピールを採択し、集会を終了しました。

県勤協連からは中部3地区勤労協が参加しました。



## 3・11さようなら原発1000万人アクション静岡集会

3月11日（月）18:00～19:30 静岡市常盤公園にて「3・11さようなら原発、1000万人アクション静岡集会」を開催、120名が参加しました。

（主催：原水禁静岡県民会議、県平和・国民運動センター、静岡県勤協連）

主催者挨拶の後、申し入れ報告、問題提起、福島避難者からのメッセージ、連帯挨拶、集会アピールのあと「団結がんばろう」の掛け声で締めくくられました。その後、デモ行進が行われ、静岡市商店街、中部電力静岡支店前などで浜岡原発



再稼働阻止、脱原発社会の実現を呼びかけてきました。

脱原発社会を目指し再生可能エネルギーへの転換は世界の流れです。原発立地のなかで、東海地震の震源域上に位置するに最も危険な浜岡原発を再稼働させてはなりません。県勤協連からは中部3地区勤労協が参加しました。

なお、集会に先立ち3月6日には原水禁静岡県民会議、県平和・国民運動センター、県勤労協連合会の連名で静岡県知事及び中部電力静岡支店に対し「浜岡原発の再稼働を断念し、原発のない社会実現を求める」申し入れを行ってきました。



## 日本勤労協東海・北陸ブロック幹事会

日本勤労協東海・北陸ブロック幹事会を3月18日(月)13:00から福井県連事務所で開催し、第29回全国総会及びブロックの課題について協議・確認をしました。

1. 日本勤労協第4回幹事会報告(2019.2.6)
2. 各県の取り組み報告
3. 日本勤労協第29回全国総会について
  - (1) 日時 2019年9月29日(日) 14時~30日(月)11時30分
  - (2) 会場 香川県 琴平温泉「琴参閣」 TEL0877-75-1000
  - (3) 参加割当 静岡県11名 富山県6~8名 石川県14名 福井県7名 7月には参加人員を確定する。
  - (4) 任務分担 ○特別報告(福井県連) ○分散会座長・書記(石川県連)



## 2018年度静岡県労福協第3回幹事会

県勤協連が加盟する県労福協の幹事会が3月20日(水)15:00からロッキーセンターで開催されました。

理事会でははじめに、池富理事長のあいさつと大滝専務理事から報告事項の説明と理事会審議報告として、①2018年度活動報告・2019年度活動方針(案)②2019年度予算(案)③常勤役員の報酬④第57回県労福協定時社員総会(共同組合大会)⑤県労福協諸規程の改定・新設などについて、説明がありました。

## 各地区活動報告

### ☆伊豆の国市勤労協

#### 囲碁大会を開催

第55回囲碁大会を、2月23日（土）9時半より、韮山時代劇場和室に於いて、46名の参加者をいただき開催いたしました。



競技はA級（2段以上）、B級（2段以下）に分かれ5戦対局で実施致しました。

囲碁は50年余、55回と回を重ね理解をいただいて参りました。

今回も常連の97才6段の長寿者、紅一点の女性や元町の教育長2名も参加をいただき、熱戦が展開されました。

皆さんは囲碁5得の心得の方々で、私たち役員もお手伝い接する中で、豊かさを教わり有意義な一日でした。

成績は以下の通りです。

- A級 5勝（全勝） 北原新造（函南）  
 4勝 植松静治（韮山） 川口勝（韮山）  
 新井満（韮山） 土屋庄司（函南）  
 B級 4勝 鈴木斗南（韮山） 木内清（韮山）  
 原孝（函南） 岡本徳子（長岡）  
 菊池昌武（大仁）

（写真右：伊豆日日新聞 2109/2/26 より）

（通信員 小粥崇男）



#### ◆◆◆ 県勤協連 掲示板 ◆◆◆

##### ◎憲法フォーラムin静岡 憲法記念日講演会

講師 佐高信氏「日本国憲法の逆襲」  
 日時 2019年5月3日（金・祝）  
 13:30～16:00  
 場所 静岡労政会館 6階大ホール

##### ◎静岡県勤協連第57回定期総会

日時 2019年6月22日（土）  
 場所 県勤労者総合会館



つもる話は  
アフター  
ファイブに。

〈ろうきん〉全店OPEN!  
水曜よりみち相談会

17:00~19:00

毎週水曜日 夕方

予約  
優先<sup>※1</sup>

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

ローンのこと、お金のこと。  
ご相談内容が充実。

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、  
預金や個人向け国債、投資信託の  
ご相談もお取扱いたします。<sup>※2</sup>  
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

TOPICS

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。  
※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。

はずむ話は  
デイ  
タイムに。

日曜の「らびり」相談会

9:00~12:00 13:00~16:00

毎週日曜日

予約制

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

週末はご家族で。  
3ローンセンターでは土曜日も相談OK。

お客様の声にお応えて土曜日相談会を開催。

土曜日  
開催店  
◎浜松中央ローンセンター  
◎静岡中央ローンセンター  
◎富士ローンセンター

TOPICS

働く人に便利な  
2つの「相談会」。

※いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

〈ろうきん〉が  
初めての方も大歓迎。  
ぜひお近くの  
〈ろうきん〉へ。

お近くの(ろうきん)はこちらから!



お問い合わせ  
ご予約は

ピホバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

インターネットホームページ  
http://shizuoka.rokin.or.jp

ZENROSAI NEWS  
1817S061

◆◆主な保障内容◆◆

法律上の損害賠償責任を負うとき

最高1億円 (国内のみ)

入院または5日以上の通院を  
したとき (部位・症状別に)

18万円 ~ 0.75万円

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・高齢定期生命共済・健康共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

損害賠償やけがに備えたいなら

傷害安心タイプ

加入年齢  
健康状態にかかわらず  
満0歳~満59歳の方  
(最高満60歳の契約満了日まで保障)

損害賠償 携行品損害 入院 通院 死亡 障がい

60歳から賠償やけがに備えたいなら

シニア傷害安心Hタイプ

加入年齢  
健康状態にかかわらず  
満60歳~満79歳の方  
(最高満90歳の契約満了日まで保障)

損害賠償 入院 通院 死亡 障がい

あなたの暮らしのすぐそばに

静岡県の窓口のご案内

全労済静岡推進本部

(静岡県労働者共済生活協同組合)

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4

共済ショップ 沼津店

〒410-0046 沼津市米山町11-24  
☎055-923-6655  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

共済ショップ 静岡店

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4  
☎054-254-6031  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

共済ショップ 浜松店

〒430-0929 浜松市中区中央3-15-37  
☎053-454-6031  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

※土曜日 お客さま保障相談窓口開設

共済ショップ静岡店

祝日を除く 第2・第4土曜日 (0:00~12:00/13:00~16:00)

土曜日専用ダイヤル (054-254-6110)

共済ショップ浜松店

祝日を除く 第2・第4土曜日 (0:00~12:00/13:00~16:00)

共済ショップ沼津店

祝日を除く 第2・第4土曜日 (0:00~12:00/13:00~16:00)

共済ショップ 富士店

〒416-0907 富士市中島346-10  
☎0545-64-6031  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

共済ショップ 藤枝店

〒426-0034 藤枝市駅前1-15-1  
☎054-643-6031  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

共済ショップ 磐田店

〒438-0073 磐田市二宮東17-1  
☎0538-86-6031  
営業時間 (土・日・祝日は休み)  
月~金 午前9時~午後5時

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生活として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいた組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ここに記載している内容は共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は資料を請求いただき、「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」等を必ずご覧ください。